2019年10月某日

差枚	-約4512枚	RANK	C

実戦機種

パチスロ セイクリッドセブン、押忍！サラリーマン番長、
バジリスク～甲賀忍法帖～絆　ほか

実戦レポート

今日のお店は、前回来た時からあまり日が経ってなく、状況の把握はいつになく自信あり！ただそうでなくとも、今回は大本命の狙い目があるのだ。導入されたばかりの「SLOTまどか新編」、これが今回の当り機種に違いない！　と、この店を知る人のほとんどが同じ予想をしたんだろうな。開店前の抽選参加人数は、最近あまり見ないほどの長蛇の列に…。5番以内のクジを引く事などできるハズもなく、むしろ一般入場同然でのスタートとなった。

しかし、これぐらいは予想出来ていたこと。問題はこの後の立ち回りだ。おそらく今日の全台機種はSLOTまどか新編と仮定して、そうなると「特定末尾の当り数字」も、SLOTまどか新編の台番に含まれている可能性が高い。該当する数字は4つあるが、そこから対象機種の「高設定の使われやすさ」と、過去の傾向などをチェックすれば、より正解に近付けるであろう。どうだ！　この完璧な作戦は！
結果から言うと、やはりこの日の全台機種はSLOTまどか新編だった。しかも4台の平均が＋3500枚オーバーという、非常に安定した挙動だったという。ここまでは読み通り。
最大の誤算は、「特定末尾の当り」が、SLOTまどか新編とは全く関係のない数字になっていたことだ…マジかよ。

もちろん、それが分かったのはもっとずっと後のこと。全然的外れの数字をアテにしたオレは、それを信じすぎて設定の分かりづらい「パチスロ セイクリッドセブン」をカー杯粘ってみたり、さらにそこから移動した先も激烈に波の荒い「押忍！サラリーマン番長」だったり、しかもそこでいきなり高確移行が100Gおきに到来する特殊マップを引いちゃうもんだから「やっぱりこの数字が当りなんじゃね？」って誤った確信をより強めちゃったり。いや実際、オレが狙っていた数字はハナビとかマイジャグとかノーマルタイプも好調でさ、途中までかなり店内それっぽい景色だったのよ。まぁその数字ばっかり狙っていたオレは、もう投資70Kオーバーとかになっていたんだけど…。

もう大勢はとうに決していた中、最後に移動したのは「バジリスク～甲賀忍法帖～絆」。これもね～、一発目でバジリスクタイム入ったりするからさぁ。隣は良さそうだったから、ワンチャンあるんじゃね？とか言ってさ。あるわけねーっつーの！　いや訂正、隣はちゃんと高設定だったんだって。ハズレだったのはオレの台だけ。そらそうだよな、空いてたんだもん。
ぐおおおおお！　財布壊滅級のウルトラC級立ち回り、やっちまったぁぁ～～～～！！